

プロジェクトマネジメント研修【初級】

～プロジェクトメンバーのためのプロジェクトマネジメント～

オンライン開催のご案内（修正版）

今般、協会主催にて表題研修をオンラインにて開催いたします。

プロジェクトを成功に導く鍵の一つが、適正なプロジェクト計画の策定です。また、プロジェクト計画にあたって最重要事項となるのが、WBSの作成と効果的な活用であり、その後に展開されるすべての詳細計画とコントロールの共通基盤となります。

本講座では、PMBOK®の全体像を俯瞰し、プロジェクトマネジメントの基本的な考え方を理解します。その上で、若手PMが直面することが多いマネジメント項目の講義と演習を2日間実施します。プロジェクトを進行する上で発生する事例を基にワークショップを行うことでプロジェクトを疑似体験します。疑似体験から得た「気づき」や「学び」を現場で実践することで行動変容や成長が期待できます。

是非、若手エンジニアのステップアップにもご活用ください。

記

- ◆ 研 修 名： プロジェクトマネジメント研修【初級】
- ◆ 対 象： システム開発プロジェクトに携わる方。ZOOM（カメラ必須）とSlackを併用した研修に参加できる方。
 （ITベンダー、一般企業の情報システム部門の方。MISA会員/非会員は不問）
- ◆ 日 時： 2020年10月27日（火）～28日（水） 9：30～17：30（7時間×2日間）
- ◆ 実施方法： ZOOMによるオンライン形式。（詳細は裏面参照）
- ◆ 受 講 料： MISA正会員：31,900円／MISA賛助会員および特別会員：38,500円／
 一般：44,000円（いずれも消費税10%・テキスト代込み）
 ※申込締切後、MISA事務局より参加費用振込みのご案内を致しますので、
 案内に従って指定口座へお振込みください。
- ◆ 申 込 先： Web申込フォーム、または申込書をE-mailまたはFAXでお送りください。
 Web申込：<http://www.misa.or.jp/?p=14211>
 MISA事務局 E-mail：misa@misa.or.jp TEL：022-217-3023 FAX：022-217-3055
- ◆ 定 員： 20名 ◆ 申込締切： 10月12日（月）
- ◆ 問合せ先： ○研修内容；(株)アイテック 徳 琢磨（MISA人財委員会一育成G）
 E-mail：takuma_toku@itec.co.jp TEL：03-6824-9007
 ○会場；(公財)仙台市産業振興事業団 及川 公司（MISA人財委員会一育成G）
 E-mail：itsuishin@siip.city.sendai.jp TEL：022-724-1125

<オンライン開催にあたっての注意点>

1. 講師

東京（予定）から、ZOOM 上で講義、演習の指示を行います。

2. 受講者

個々の PC から、ZOOM に接続していただきます（Web カメラ必須）。

受講方法（場所）は大きく 2 パターンを想定しており、お申込時にお伺いします。

①自社・自宅等から、個人 PC・自社 PC 等で接続

- **ご用意いただくもの：PC（Web カメラ必須）・イヤホンマイク等、受講に必要な機材。安定したインターネット回線。通信料等。**
- 事前および当日講義中の連絡、当日演習中の受講者間ファイル共有などに Slack を使用します。申込締切後 Slack ワークスペースへの招待 URL を窓口ご担当者様あてにメールでお知らせ致しますので、予め、受講者各自による Slack への参加登録をお願いいたします。その際、認証に受信可能なメールアドレス（会社／個人は問いません）が必要です。
- ZOOM のチャット機能も使用予定です。

いずれか選択

②集合会場から、会場設置 PC で接続

- **ご用意いただくもの：イヤホンマイク・ヘッドセット等（ハウリング防止のため）。**
- PC、ネット回線、Web カメラは会場でご用意します。
- 持込 PC 等の会場 Wi-fi 接続はご遠慮ください。
- 事前および当日講義中の連絡、当日演習中の受講者間ファイル共有などに Slack を使用します。申込締切後 Slack ワークスペースへの招待 URL を窓口ご担当者様あてにメールでお知らせ致しますので、予め、受講者各自による Slack への参加登録をお願いいたします。その際、認証に受信可能なメールアドレス（会社／個人は問いません）が必要です。
- ZOOM のチャット機能も使用予定です。
- 会場での検温や消毒など、新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。

(参考)

①ZOOM 接続要件（ZOOM ヘルプセンター）

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6>

②Slack ヘルプセンター

<https://slack.com/intl/ja-jp/help/categories/360000049043>

3. 演習

個人演習のほか、ZOOM のブレイクアウトセッション機能、Slack 等を用いてチーム演習も行います。

特に個人 PC・自社 PC を使用される場合は、ZOOM（チャット含む）・Slack の使用が可能かどうかご確認をお願いいたします。

4. 集合会場

仙台市中小企業活性化センター セミナールーム

(アエル 6F <http://www.siip.city.sendai.jp/sckc/index.php/summary/>)

※集合会場では、対面でのグループワーク等はいりません。

MISA（一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

プロジェクトマネジメント研修【初級】

～プロジェクトメンバのためのプロジェクトマネジメント～

カリキュラム

プロジェクトを成功に導く鍵の一つが、適正なプロジェクト計画の策定です。また、プロジェクト計画にあたって最重要事項となるのが、WBSの作成と効果的な活用であり、その後に展開されるすべての詳細計画とコントロールの共通基盤となります。

本講座では、PMBOK®の全体像を俯瞰し、プロジェクトマネジメントの基本的な考え方を理解します。その上で、若手PMが直面することが多いマネジメント項目の講義と演習を2日間実施します。プロジェクトを進行する上で発生する事例を基にワークショップを行うことでプロジェクトを疑似体験します。疑似体験から得た「気づき」や「学び」を現場で実践することで行動変容や成長が期待できます。

日 程	2020年10月27日（火）～28日（水） 9：30～17：30
対 象	・システム開発プロジェクトに携わる方。ZOOM（カメラ必須）とSlackを併用した研修に参加できる方。 ※ITベンダー、一般企業の情報システム部門の方。MISA会員／非会員は問いません。
前提知識	・特になし
効 果	<ol style="list-style-type: none"> 1. PMBOK®の基本を習得することで、プロジェクトマネジメント・スキルが向上する。 2. プロジェクトマネジメントの経験を共有し、マネジメントすることのメリットを理解する。技術者チームとしてパフォーマンスを発揮するために必要なマネジメントに対する意欲が向上する。 3. マネジメント的側面だけではなく、ビジネス的側面や人間関係の側面を考慮した構成であるため、多面的な意識を持ってチームをマネジメントできるようになる。 4. 行動宣言を作成し、研修での「気づき」や今後に生かす「学び」をまとめ、個人の育成計画へ反映し、フォローや振り返りに活用する。
カリキュラム （1日目）	<p>◎オリエンテーション</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ITプロジェクトの特徴 <ul style="list-style-type: none"> ・ITプロジェクトの定義と特徴 2. ITプロジェクトのマネジメント体系 <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトマネジメントの定義と特徴 3. プロジェクトの立ち上げ <ul style="list-style-type: none"> ・立ち上げプロセス群 ・【演習】プロジェクト憲章作成 ・【演習】プロジェクト企画代替案 4. プロジェクトの計画 <ul style="list-style-type: none"> ・計画プロセス群 ・【演習】WBSの定義 ・【演習】開発期間、要員数、人件費の見積り <p>◎1日目のまとめ</p>

※裏面に続く

<p>カリキュラム (2日目)</p>	<p>◎前日の振り返り</p> <p>4. プロジェクトの計画 (続き)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【演習】所要期間の算定 ・【演習】コスト・ベースラインの定義 <p>5. プロジェクトの監視とコントロール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行、監視・コントロールプロセス群 ・実績データの集約法、計画との予実対比、差異分析、進捗率、遅延に対する解決策 ・【演習】EVMによるプロジェクト評価 ・【演習】テスト・レビュー <p>6. プロジェクトの終結</p> <ul style="list-style-type: none"> ・終結プロセス群 <p>◎まとめと行動宣言</p> <p>※カリキュラムは、受講者の状況等を踏まえて改編する場合がございます。</p>
-------------------------	---

◆ 講師プロフィール

渡辺 敏之 (わたなべ としゆき)

株式会社アイテック

<https://www.itec.co.jp/>

東芝にてプロジェクト・マネジャー業務に 24 年間従事。コンサルタント会社の PMO 担当ディレクターを経て、2007 年より IT 系の人材育成部門にて人材育成に従事(センター長)。2017 年より研修講師。

米国 PMI 日本支部にてポートフォリオ/プログラム研究会の副代表、PM タレントコンピテンシー研究会の副代表、標準推進委員会メンバー、日本プロジェクトマネジメント協会 (PMAJ) PM 研究会・研修部会メンバーとしても活躍中。

- ・技術士 (情報工学部門)
- ・米国 PMI 認定 PMP
- ・情報処理技術者試験プロジェクトマネージャ
- ・情報処理技術者試験システム監査
- ・情報処理技術者試験システムアナリスト
- ・日本プロジェクトマネジメント協会認定 PMS、PMR

■ 著作

- ・共訳：PMI プログラムマネジメント標準 第 2 版、第 3 版
- ・共訳：PMI プロジェクト・マネジャー・コンピテンシー開発フレームワーク 第 3 版
(翻訳中) PMI ポートフォリオマネジメント標準 第 4 版
- ・共著：PMI 日本支部 タレント・トライアングル 評言社

以上

プロジェクトマネジメント研修【初級】

～プロジェクトメンバのためのプロジェクトマネジメント～

申 込 書

開催日：2020年10月27日(火)～28日(水)

会 社 名 _____

住 所 〒 _____

申込窓口担当者 _____

担当者所属・役職 _____

Tel. _____

E-mail. _____

参 加 者 欄

氏 名	所属	役職	経験年数	参加方法 ①自社・自宅 ②集合会場 番号入力
(ふりがな)			年	
(ふりがな)			年	
(ふりがな)			年	
(特記事項、要望など)				

<注意事項>

- ・ 経験年数は、社会人経験年数のおおよそを記入してください。
- ・ 参加方法は、①または②の番号を記入してください。申込み後の変更も可能です。
- ・ 請求書送付の宛先・住所が申込担当者と異なる場合は特記事項・要望欄にてお知らせください。

申込書記載の個人情報は MISA 個人情報保護規定に基づき運用いたします。本研修受講以外の目的に使用することはありません。